

(別紙)

京都市上下水道局南部拠点整備事業におけるPFI手法アドバイザー業務

評価票

(評価項目及び配点)

項目	評価内容	点数
企画提案書		200
類似業務等の実績及び本業務に対する業務遂行体制		100
	ア 担当予定者の同種・類似のアドバイザー業務の実績は十分か	20
	イ 担当予定者の庁舎整備等のアドバイザー業務に対する専門的知識、能力は十分か	20
	ウ 協力事務所担当予定者の同種・類似のアドバイザー業務の実績は十分か	20
	エ 本業務を遂行する上での体制は十分か	20
	オ 緊急の打合せ等に対して速やかに対応可能な体制を整えているか	20
本業務に対する考え方・取組方針		100
	カ 提案項目の趣旨を十分に理解しているか	20
	キ 提案内容が本業務の委託目的等との整合性が取れており、的確であるか	20
	ク 提案内容が京都市上下水道局南部拠点整備事業の特性を十分に踏まえたものであるか	20
	ケ 提案内容が本業務の最終的な回答に至る道筋を明確に示し、委託期間を勘案した実現性のあるものか	20
	コ 本業務に対して取組意欲があるか	20
見積金額	税込みの見積額の最低価額を20点とし、比例配分方式により評価（小数点以下第2位を四捨五入） <本市上限額：X，最低価額：A，評価対象価額：B> Bの評価点数 = $20 - (B - A) \div (X - A) \times 20$	20
合 計		220

(採点の方法)

- (1) 審査者は、各項目について1～5の評価を行い、審査者全員の評価係数ごとの評価点数の平均点を各項目の点数とする。
- (2) 評価係数ごとの評価点数は、下表のとおりとする。

評価	点数	評価内容
5	20	優秀である … 高度の能力を有している。
4	15	満足できる … 十分な能力を有している。
3	10	平均的である。
2	5	物足りなさを感じる … 能力が若干乏しい。
1	0	満足できない … 業務を委託することに不安がある。